

(仮称) 都市計画道路諏訪バイパス環境影響評価方法書に対する

下諏訪町長意見

意見内容

(1) 所管事項に関する環境の保全の見地からの意見

【全般】

- ・今回公表された方法書の段階では、具体的なルート原案等の事業計画が示されないため、方法書説明会では、地域から早期にルート原案等を示していただきたい等の意見が多数出されている。今後、準備書手続きに進む前の段階で早期に計画を明示されるよう配慮いただきたい。
- ・当町は、諏訪湖や八島高原などに代表される豊かな水と緑、温泉等の資源に恵まれる環境にあり、環境に与える影響について十分な調査・予測・評価を行っていただきたい。
- ・市街地の近傍を通過するため、自然環境のみでなく大気質、水環境、騒音等、住民の生活環境にも十分配慮するとともに、重要な動植物の生息・生育地等の自然環境への影響に配慮し、地域への影響を十分に調査・予測・評価して、その影響についてできる限り回避・低減に努めていただきたい。
- ・当地域は糸魚川－静岡構造線断層帯での直下型地震が高い確率で発生すると想定されており、影響について十分な配慮をお願いしたい。
- ・土砂災害特別警戒区域や急傾斜地崩壊危険区域に指定されている地域があるので、影響について十分な配慮をお願いしたい。
- ・トンネル工事により地盤沈下が発生しないよう、将来的な影響も含め十分な配慮をお願いしたい。

【大気質、騒音、振動】

- ・トンネル構造が予想される地域について、トンネル坑口の騒音や換気による影響について十分な調査・予測・評価を行っていただきたい。
- ・大気質、騒音、振動について、工事の際の建設機械の稼働や運搬車両の通行など工事期間中の影響等も含めた十分な調査・予測・評価を行っていただきたい。
- ・振動について慈雲寺裏庭の茶室等への影響が懸念されるため、影響を軽減するよう配慮していただきたい。

【水質、水象】

- ・トンネル掘削等による地下水、水脈、水源、湧水、伏流水、源泉、湯脈、井戸等への影響の懸念が大きいため、面的に広く水の流れの連動性も明確にな

- るような十分な調査・予測・評価を行っていただきたい。
- ・対象事業実施区域終点側に地下水の調査地点が設定されていないが、地下水への影響が想定されるため、加えていただきたい。
 - ・工事期間中における水の濁りや流量の変化など、諏訪湖の漁業に与える影響について十分な配慮をお願いしたい。
 - ・当町は温泉のある観光地であり、町温泉事業及び下諏訪財産区により一般家庭、共同浴場、旅館等への安定的な配湯を行っている。源泉、湯脈への影響について十分な調査・予測・評価を行っていただきたい。
 - ・町上水道事業において良質で安価な水道水の安定供給を行っており、各配水池、水源施設への影響について十分な調査・予測・評価を行っていただきたい。

【動植物及び生態系】

- ・動植物及び生態系の調査について、国天然記念物であるオオワシの飛来をはじめ希少種の生息地等、専門的な知見のもと十分な調査・予測・評価を行っていただきたい。
- ・トンネル掘削による植物等への影響について十分な調査を行っていただきたい。特に慈雲寺の「天桂松」や「春宮社叢」「秋宮社叢」等が天然記念物（町文化財）に指定されており、トンネルの掘削により水脈が切られると影響があると想定されるため、水脈等について将来的な影響も含め十分な調査・予測・評価を行っていただきたい。また、慈雲寺境内参道の杉並木、苔、桜、楓等の植物への影響についても十分な配慮をお願いしたい。

【景観】

- ・景観に対する調査及び予測評価にあたっては、主要な眺望点からのみでなく道路、トンネル、橋梁、法面補強等の構造物ができることによる身近な眺望点からの景観への影響についても十分な配慮をお願いしたい。
- ・慈雲寺は諏訪八景にも含まれており、主要な眺望点に加えていただきたい。

【人と自然との触れ合いの活動の場】

- ・主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布に、「諏訪大社下社春宮・浮島周辺」を加えていただきたい。

【文化財】

- ・文化財について影響を十分に調査し、文化財保護法により適切に保護していただきたい。